

No. 121

古前地区社会福祉協議会
若松区古前一丁目28-23
TEL 771-8202
発行責任者 結城章生



ふれあいネットワーク
ふるまえ社協だより



ふれあいネットワーク活動推進事業

基本事業

見守り、助け合い、話し合い

＜連絡調整会議＞（実施場所：古前市民センター）

実施日	出席人員	出席者
5月8日（木） 10時～11時	34名	いのちをつなぐネットワーク係 区社協、地域支援コーディネーター 警察署、消防署 民生委員児童委員 市民センター館長、地区自治会 地区社協福祉協力員、ニーズ対応員

※古前市民センターにて福祉協力員、ニーズ対応員の皆様による
1人暮らしの高齢者や高齢者世帯への見守り活動状況を報告しました。
（見守り活動世帯数 ⇒ 146世帯）

報告部署	報告内容
福祉協力員 ニーズ対応員	・多くの方が元気で過ごされている ・施設に入られた方や骨折で入院、退院された方の状況報告、亡くなられた方の報告
警察署	・二重電話詐欺が多く発生している ・電話でお金のお話は全て詐欺と疑って下さい ・固定電話に国際電話が掛ってくるのは詐欺と 思ってください ・国際電話に遮断措置を付けると良い ・交通事故に注意 「令和6年1月～12月」 ※北九州市事故発生件数：4,695件 死者：24人、負傷者数：6,060人
消防署	・令和6年1月～12月 ※火災件数：220件（住宅火災は83件） ※火災による死者数：17人（住宅火災による 死者数14人） ・火災原因 1位：たばこ、2位：放火・放火の疑い、 3位：電灯・電話線等の配線
いのちをつなぐ ネットワーク係	・災害時の避難場所を確認しておくこと ・70代の1人暮らしの高齢者の男性宅の郵便ポストに 新聞が溜まっていたので関係者に連絡して確認 したら、体調が悪くなかったため入院された
北九州市社協 若松区事務所	・フードドライブ 家庭で余っている食品を集めて支援が必要な方や 団体に届ける活動 ※回収場所：若松区社会福祉協議会（若松区役所） 「回収している食品」 ①賞味期限が1ヶ月以上あるもの ②未使用・未開封のもの ③常温保存が可能なもの 「回収できない食品」 ①生鮮食品、②アルコール飲料、③冷蔵・冷凍食品 ④賞味期限の記載がないもの

サロン事業

・古前いきいきサロン ＜古前公民館＞ 折り紙教室
兜で杵作り ⇒ 5月6日（火）参加者：12名



・古前にこここサロン ＜古前市民センター＞

- ①ゲーム ⇒ 3月19日（水）参加者：20名
② ストレッチ、おしゃべり会 ⇒ 4月9日（水）参加者：19名
③椅子を使ってラクラク体操 ⇒ 5月14日（水）参加者：19名



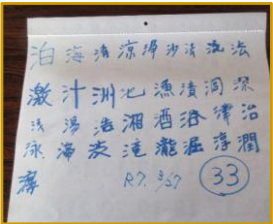
・のびのびサロン ＜22区公民館＞

- ①さんずい漢字の記載 ⇒ 3月27日（木）参加者：15名
② 脳トレクイズ：む・ふ・とで始まる人の名前 ⇒
5月22日（木）参加者：12名
③か・にで始まる人の名前、にんべん漢字の記載 ⇒
5月29日（水）参加者：20名

総会

「令和7年 古前地区社会福祉協議会、古前地区青少年育成協議会
の総会（書面表決）の結果

令和6・7年度 議案の事業報告・計画、収支決算・予算、
役員人事等多数可決され、承認されました。



仁・仕・付・仙・任
任・休・伸・化・他
伽・佐・体・位・佳
使・仂・健・佃・俊
侍・仲・修・働・個
住

